

基本目標 3 魅力ある安定した雇用を生み出す「まち」を創る

数値目標	基準値 (H26)	目標値 (H31)
市内事業所従業者数	45,531 人 (H24)	51,645 人
製造品出荷額	3,777 億円	1兆1,000 億円 (H32)
粗付加価値額	1,117 億円	3,300 億円 (H32)

基本的方向

「北上市人口ビジョン」での分析によると、これまでの人口移動の傾向としては、進学期及び就職期の転出、転勤を理由とした転出が特徴的です。生産年齢人口の減少は地域経済の縮小・活力の低下を招き、特にも地域産業の担い手として渴望される若い世代の転出は持続的に発展し続けるまちの弱体化の一因となります。

本市は製造業を中心とした大企業が集積する工業都市ですが、国内外の景気低迷による転出のリスクを抱えるため、本市の強みである企業の集積を活かした産業間連携、新たな業種誘致及び大学、企業等との連携による就労支援など、若い世代の地元定着や安定した「しごと」を生み出だせる地域産業の競争力強化に取り組みます。

【施策の体系図】

魅力ある安定した雇用を生み出す「まち」を創る

施策① 企業集積を活かした産業間の連携による相乗効果の発揮と販路の拡大

施策② 力強く持続する農林業の確立

施策③ 産学官金による起業・開発支援の強化

施策① 企業集積を活かした産業間の連携による相乗効果の発揮と販路の拡大

企業集積を活かした産業間の連携による相乗効果を発揮し、販路拡大や地域ブランドの創出、付加価値の高い商品開発や新サービスの提供などの新たな魅力を創出するため、農林業や商工業、観光業など異業種間連携の機会を増やし、バランスのとれた地域産業の活性化と発展を目指します。産業間の垣根を越えた強固な連携による産業振興のために、これまで工業分野の基盤技術支援を行ってきた「基盤技術支援センター」を産業全般においてワンストップで支援する「(仮称)産業振興センター」に改め、起業・創業まで含めた相談支援体制を整備します。

具体的な取組み	重要業績評価指標	基準値 (H26)	目標値 (H31)	総合計画との関連
○6次産業化、農商工連携の推進 ○産業振興のための包括支援体制の構築 ○地域資源の掘り起こしと北上ブランド力の向上	産業高度化支援による新規事業等創出件数(累計)	4件	24件	【施策3-1-1】 次世代につながる産業間連携の促進
	産学連携による新技術・新製品開発件数(累計)	6件	11件	
	包括支援体制の整備	-	支援体制の構築	【施策3-3-2】 農産品の高付加価値化と新たな流通の開拓
	きたかみ農産物ブランド認証制度ブランド認証件数	0件	20件	
	特産品取扱店舗数	387店舗	428店舗	

施策② 力強く持続する農林業の確立

農業については、農家数や農家人口と農業従事者の高齢化が進行しており、農業を維持し成長産業として発展し続ける「きたかみ農業」を確立するために、農業の収益力強化の取組みを支援するとともに、優れた経営体の育成と確保を図ります。

また、林業の成長産業化のために、市域内の広大な森林資源を活用した木材等林産物の安定かつ効率的な供給体制を構築し、木材の流通加工の効率化を進め地域産材の利用を促進します。

具体的な取組み	重要業績評価指標	基準値 (H26)	目標値 (H31)	総合計画との関連
○収益力の高い作物への転換と付加価値の向上 ○農業者の技術力・経営力向上のための支援体制の構築 ○木材等林産物の域内循環に向けた支援	基幹的農業従事者数	3,389人 (H22)	3,433人	【施策3-3-1】 農業の生産性向上
	新規就農者数	9人	15人	
	担い手への農地集積率	50.03%	54%(H32)	【施策3-3-6】 森林資源の保全と多様な価値の活用 【施策3-4-4】 農林業の担い手等人材の育成支援
	木材の運搬材積量	—	4,800 m ³ /年	

施策③ 産学官金による起業・開発支援の強化

若い世代の定着や魅力あるしごと、安定した雇用を生み出すためには地域経済の活性化が不可欠です。社会環境の変化等に柔軟に対応しながら、地元の企業、大学、地方自治体、金融機関といった産学官金が連携し、知識と情報の対流を通じたイノベーション⁹や起業、新技術・新商品の開発とそれらを担う人材育成及び中小企業の経営安定化の支援を展開するなど各事業ステージに応じた切れ目のない支援により地域産業力を強化し地域経済の拡大を図ります。

併せて、北東北の交通の要衝としての本市の特性を最大限に生かし、幅広い分野からの誘致を進め、景気動向に左右されにくいバランスのとれた足腰の強い産業構造を構築します。

また、都市の拠点としての中心市街地の活性化は喫緊の課題であるため、商業による創業を促進する視点から、消費者ニーズを的確に捉え、地域経済、コミュニティの活性化につながるよう、空き店舗を活用した独立出店を支援するなど郊外型・地域密着型等各地域の特性に応じた賑わいのある商店街の形成に努めます。

具体的な取組み	重要業績評価指標	基準値 (H26)	目標値 (H31)	総合計画との関連
<ul style="list-style-type: none"> ○産業振興のための包括支援体制の構築 ○産学共同研究の推進による新産業・新技術の開発支援 ○ものづくり人材の育成 ○起業・創業から事業展開に向けたきめ細やかな支援 ○消費ニーズに対応した魅力ある商店街づくり ○企業集積の促進 	産業高度化支援による新規事業等創出件数（累計）（再掲）	4 件	24 件	【施策 3-1-1】 次世代につながる産業間連携の促進
	産学連携による新技術・新製品開発件数（累計）（再掲）	6 件	11 件	
	創業者数（創業支援計画による）	—	75 件	【施策 3-2-1】 技術力・経営力強化への支援
	CSWA 等の 3 次元技術者試験合格者数	50 人/年	50 人/年	【施策 3-2-2】 足腰の強い地域産業構造の構築
	ビジネスコンテスト受賞者による事業化数	—	1 件以上	【施策 3-2-3】 活気ある商工業の振興
	市内卸・小売の年間商品販売額	H26 実績 未公表	2,300 億円 (H30)	【施策 3-4-2】 ものづくり人材の育成
	誘致企業の数	219 社	236 件	

⁹ イノベーション；オーストラリアの経済学者シュンペーターによって定義された用語。新しいものを生産する、あるいは既存のものを新しい方法で生産することであり、例として、創造的活動による新製品開発、新生産方法の導入、新マーケティングの開拓、新たな資源の開拓、組織の改革などが挙げられる。